D-シャトル

住民用
モニタリングサービス

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
との共同開発製品

データ・記録を残す小さなシャトル

一日の積算線量と総積算線量を自分の目で確かめられる。
だから、安心。 常にケイタイ、いつでもチェック
デジタル体温計のような手軽さと安心感。

小型、薄くて軽量
お子様にも負担になりません。

低線量でも十分な感度
日常生活での測定に適しています。衝撃による誤検出を防ぐ機能も付いています。普段はストラップで首から提げてご使用いただけます。

原寸大
こんなにコンパクト
だから携帯もラクラク!

500円玉（商品外）との
大きさの比較です。

23g

ココがスゴい!

D-シャトルの3つの特徴 ～いつでも、どこへでも。安心を持ち歩いていただきたいから～

Point 1

**本体を表示器に差し込むだけで、
積算線量がデジタル表示されます。
家でも、外出先でも、
いつでも手軽に線量をチェック。**

操作は簡単２ステップ。
D-シャトル本体を
付属の表示器に差し込むだけ。

100dは100日間のトータル線量
1dは一日あたりの線量
1mSv（ミリシーベルト）は
1000μSv（マイクロシーベルト）です。

積算日数と
総積算線量

昨日の積算線量

Point 2

**急激な数値の変化があったときは、管理機（オプション）に接続。
使用期間中の線量をグラフで見ることができます。**

何時・どれぐらいの線量があったのかを遡って確認できます。

Point 3

**長期間ご使用いただけます。（電池寿命１年間）
また、モニタリングサービス（計量確認※1（校正を含みます）と電池交換）をご利用ください。**

通常のご使用（１日に２回表示）で約１年間の測定ができます。
また、お客様では電池交換ができませんので、線量計を１年ごとにご返却いただき、線量計に記録されている測定データを読み出すと共に計量確認と電池交換を行い、D-シャトル測定結果報告書を添えて線量計をご返却する「モニタリングサービス」をご利用下さい。ただし、このサービスは、別途費用が必要です。
なお、線量計は正しい値を示すために定期的な計量確認が必要です。計量確認は、当社の大洗研究所で行います。
大洗研究所は、日本で民間唯一の放射線分野における国際MRA※2対応の校正事業者です。

※1 計量確認：JIS Q 9000:2006に定義されている計測マネジメントの測定プロセスの品質を保証するための校正および検証です。
※2 MRA：試験所・校正機関認定に関する国際的な相互認証システム。

主な仕様

▶個人積算線量計（D-シャトル本体部）

測定線種	γ線
検出方式	半導体方式
誤検出防止機能	衝撃センサーを用いた誤検出防止機能付き
測定範囲	0.1μSv～99.9999mSv（総積算線量）
線量率直線性	≦±10%（^{137}Cs-γ線において、2μSv/h ～ 3mSv/h の範囲）
警告機能	高線量率時に LED の点滅でお知らせ
記録機能	1時間毎の線量を記録
電源	コイン型リチウム電池（CR2450［特殊コネクタ加工］）
電池寿命	約1年間（1日2回の読取表示を行った場合）
測定記録の表示	方法1：表示器に線量計を差込むことで表示／方法2：管理機でデータを取得し、測定記録を表示
サイズ・重量	約 68mm×32mm×14mm・23g
納入時対応	工場出荷時に線量を“0”にします。
校正	^{137}Cs-γ線による校正
校正時対応	除染後のエネルギースペクトルを想定し、エネルギー補正を実施します。

▶表示器

サイズ・重量	約68mm×44mm×37mm・50g
電源	コイン型リチウム電池（CR2450［特殊コネクタ加工］）
表示内容	液晶による総積算線量と積算日数、1日（前日）の積算線量読取

▶管理機

機能	記録データ読取、線量記録のリセット
線量計との通信方式	光通信＋無線通信
表示内容	● 総積算線量（積算日数） ● 過去 24 時間のトレンドグラフ ● 過去 1 週間のトレンドグラフ ● 1ヶ月毎の積算線量とその平均線量率、トレンドグラフ ● 1日毎の積算線量とその平均線量率、トレンドグラフ ● 1時間毎のトレンドグラフ

管理機の設置場所の一例

例えば、管理機を公共施設等に設置しますと、住民の皆様にいつでも自由にデータを把握／印刷していただくことができます。

学校　市役所　公民館／図書館 など

問い合わせ先

株式会社千代田テクノル

〒101-0021　東京都千代田区外神田 2-16-2　第 2 ディーアイシービル 6 階
TEL：03-3252-2390　FAX：03-5297-3887